

〔国際会議開催〕

申請者	山形大学フロンティア有機材料システム創成フレックス大学院 助教 牧野 真人	2185011
国際会議名称	第 6 回 国際スマートシステム工学会議 (SmaSys2018)	
開催期間	2018 年 10 月 11 日～10 月 12 日	
開催場所	山形大学米沢キャンパス 有機材料システムフロンティアセンター・未来ホール (山形県米沢市)	
申請者の役割	組織副委員長	

概要 :

山形大学の 5 年一貫博士課程教育プログラムである「フロンティア有機材料システム創成フレックス大学院」は、日本学術振興会のリーディング大学院事業の元で、グローバルに活躍する博士人材を産み出すための教育プログラムであり、有機材料、ICT、バイオロジー等、幅広い分野の研究者が一堂に会し、将来の社会をどのように構築するかを議論する場となった本会議は、工学の社会実装を指向した学生教育に大いに役立つものとなった。

一関工業高等専門学校の佐藤智治氏による高ダイナミックレンジ画像の表示技術や会津大学のハミード・サジ氏による気候と天気に関する研究、東華大学の楊升元氏による炭素複合ナノ材料に関する研究が報告された。さらに、将来の研究領域に融合を見据え、理化学研究所の土屋康佑氏による機能性ポリペプチドの化学酵素的合成、山形大学の長嶺邦明氏による有機トランジスタベースのバイオセンサーの開発や、バーモンド大学のマシュー・ホワイト氏による非線形インピーダンス分光法の研究も報告された。また、大阪大学の佐伯昭紀氏による高分子太陽電池の材料設計の研究や、カリフォルニア大学バークレー校の全俐娜氏による低次元ペロブスカイトの研究に関する報告も行われた。

9 名の招待講演に加え、19 名の学生を含む一般講演と 38 件のポスターセッションが行われた。一般参加者には、インドネシアや国内の工業高等専門学校からの参加者もあり、さらにバングラデシュや台湾からの留学生も参加し、総勢 249 名の参加者の元、国際会議として盛況のうちに終了することができた。